

第3回橘港港湾脱炭素化推進協議会 議事概要

日 時 : 令和7年3月21日(金) 10:30～12:00
場 所 : 徳島グランヴィリオホテル 1階 グランヴィリオホール
開催形式 : 対面形式

【議事概要】

(議事2-1: 橘港港湾脱炭素化推進計画(素案)について)

徳島県県土整備部港湾政策課より、橘港港湾脱炭素化推進計画(素案)について説明

<座長>

照明のLED化や太陽光発電等、技術の発達が進む中で、自治体や国として予算があれば出来ることがあると思われる。本日は、橘港港湾脱炭素化推進計画(素案)や取組事業について意見等をいただきたい。

<構成員1>

徳島小松島港港湾脱炭素化推進計画では、ターミナルを出入りする船舶・車両における脱炭素化の促進に資する将来の構想が挙げられていたが、橘港港湾脱炭素化推進計画(素案)では考慮されていないことが疑問である。

<事務局>

現状、取組事業は含まれていないが、今後、取組があれば橘港港湾脱炭素化推進計画に考慮する。

(議事2-2: 四国地方整備局からの資料提供)

四国地方整備局港湾空港部より、全国・四国の港湾脱炭素化推進協議会等の設置・計画作成状況、CNPの形成に向けた港湾局の検討状況、国内における水素燃料荷役機械の導入実証事業、CNP認証(コンテナターミナル)の創設に向けた検討・評価基準(案)、国際海運における燃料転換等の動向、メタノールバンカリング拠点のあり方検討について、CNP形成に向けたロードマップの作成方針・実行にあたっての留意事項、CNP形成に資する技術・取組に関する事例集、CNPに関する情報発信の充実について説明

<座長>

多様な要素がある中で、全国的に国・自治体・事業者等が今後30年、50年に向けて取り組むようになる。

本日の橘港港湾脱炭素化推進計画(素案)に関して、協議会構成員の異論はないということで協議会を閉会する。

以上